

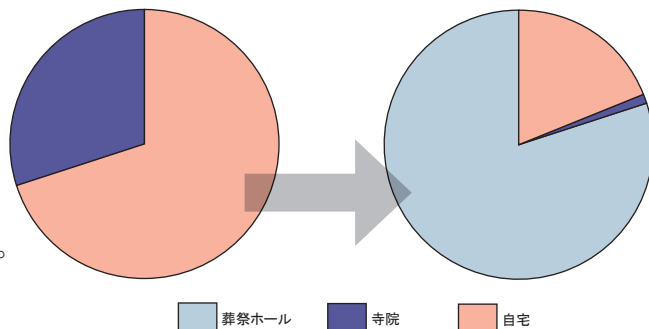
4. 冠婚葬祭今昔（主に葬祭）

30 年前

今

葬儀会場

自宅か寺院。
葬儀屋にホール
なんてものは無かった。



ホールでが8割程度。
天候に左右されず、当家も余計な
心配無用。費用はちょっとお高く
なりますが…寺院での葬儀は
一部地域を除いてほぼ無し。
自宅葬はたまにあります。

埋葬方法

稀に土葬があった。
墓当番の人は、墓堀がとても大変。

宗教上の理由もあり、(主に仏教) 火葬 100%
(但し、土葬も可)
お墓も寄せ墓になり先祖代々皆さんと
同じところに還られます。

葬列

葬列してました。
町内さんが色いろな物（旗とか）
作ったりして、葬儀の後一人一人
お骨やら位牌やら塔婆やら持って、
真冬にわらじとか履いたりして納骨に向かい、
裸足で家まで帰ったのは今はいい思い出。

見たこと無いです。

お食事

町内さんがガスで米炊いて、
汁作って、煮しめ作って、
楽しい人や、面倒くさがる人やらで
てんやわんや…

殆ど仕出し屋に。
地域や町内さんで炊き出しすることもある。

初七日の法事

当然の当たり日。親戚さん、
また集まってください。

葬儀のあと続けて、行われるのが一般的。
4～5日後に皆さんにまた集まって頂かなくても
結構です。

※全てに於いて簡素化されてます。町内さんも当日の受付だけとか。
最近多いのが、家族葬を希望される方。横の繋がりが強い地域柄、
なかなか難しい面もありますが、